

令和6年度 教育委員会 第18回定例会 議案

1 日 時 令和7年1月8日(水) 午後1時30分

2 場 所 教育委員会議室

3 日 程

(1) 開 会

(2) 議 案

<非>第28号議案 静岡地区新特別支援学校の校名選考

… 非

(3) 報告事項

(4) 閉 会

<非>第 28 号議案

静岡地区新特別支援学校の校名選考

令和 8 年度に開校する静岡地区新特別支援学校の校名選考について別紙のとおり決定する。

令和 7 年 1 月 8 日提出

静岡県教育委員会教育長

(件 名)

静岡地区新特別支援学校の校名選考

1 学校の概要

設置場所	静岡市駿河区曲金六丁目 1 番 5 号 (現静岡視覚特別支援学校に設置)
設置学部	視覚障害：幼稚部、小学部、中学部、高等部 16 人 (予定) 知的障害：高等部 117 人 (予定)
対象障害種別	視覚障害、知的障害
通学区	・駿河区 ・静岡市葵区の一部

2 校名選定の経緯

日程	内容	備考
R6. 9. 27～ 10. 31	一般公募 (HP・新聞等)	応募数：148 件 校名案数：108 点
R6. 12. 2	校名選考予備審査会 (候補案を選出)	委員：児童生徒代表、教員代表
R6. 12. 4	校名選考審査会 (候補案を 5 点選考)	委員：自治会長、静岡視覚特支 PTA 会長、 校長、副校長、静岡北特支校長、副校長、 特別支援教育課長、指導監、企画班長
R6. 12. 10	特別支援教育課選考 (候補案を選考)	

3 校名案

審査会において、得票数一位のものを特別支援教育課の案として選定した。

校名案	応募数	審査会 得票数
静岡県立するが視覚総合特別支援学校 (するがしかくそうごう)		
所在地である「駿河」を平仮名にすることで、読み書きしやすくなるとともに、温かみや優しさがイメージされる。県内で初めて複数の障害種の児童生徒が共に学ぶ学校として、視覚障害教育の伝統を継承しつつ、知的障害の指導支援の充実を図り、地域と共に活気あふれる学校になるようにという願いが込められている。	2 件 (関連 17 件)	6 票

※選定の考え方

平成20年2月議会の文教警察委員会において、「本県では今後も盲学校、聾学校が特定の障害に対応した学校として視覚障害・聴覚障害への専門性の高い教育を確保していくことを目指しており、そのことを意思表示する意味からも特別支援学校の前に、それぞれ視覚・聴覚という言葉をつけて変更しようとしている」と答弁している。また、現在も保護者・卒業生等から、「視覚・聴覚」の名前を残してほしいという意見があるため、「視覚」いう名称を残す案を選定した。

4 その他の候補

校名候補及び理由	応募数	審査会 得票数
静岡県立東静岡総合特別支援学校（ひがししずおかそうごう）	2件 (関連 8件)	5票
最寄り駅名でもあるため、場所がわかりやすく地域の方々からも親しみをもってもらえる。開発が進むエリアでもあり、視覚障害や知的障害のある児童生徒が、地域の発展と共に歩み、一緒に学び続ける新しい学校になるようにという願いが込められている。		
静岡県立静岡視覚総合特別支援学校（しずおかしかくそうごう）	4件 (関連 7件)	4票
所在地として県内外からも分かりやすい。県内で初めて視覚障害の児童生徒と知的障害の生徒が共に学ぶ学校として、これまでの視覚障害教育の伝統を継承しつつ、知的障害の指導支援の充実を図り、地域と共に活気あふれる学校になるようにという願いが込められている。		
静岡県立静岡総合特別支援学校（しずおかそうごう）	2件 (関連 7件)	4票
所在地として県内外からも分かりやすく、シンプルで幼児児童生徒も呼びやすい。視覚障害や知的障害のある児童生徒と一緒に学ぶ新しい学校として、地域と共に輝ける学校になるようにという願いが込められている。		
静岡県立このはな総合特別支援学校（このはなそうごう）	1件	3票
富士山にまつわる神話から地域の歴史として市民に親しまれる。平仮名にすることで、温かみや優しさがイメージされる。新校としても分かりやすく、幼児児童生徒も呼びやすい。子どもたち一人一人が成長し、未来に向けて花を咲かせる学校になるようにという願いが込められている。		

※県立特別支援学校の校名

校種	障害種	校名
本校	視覚	沼津視覚、静岡視覚、浜松視覚
	聴覚	沼津聴覚、静岡聴覚、浜松聴覚
	知的	伊豆の国、御殿場、沼津、富士、清水、静岡北、藤枝、吉田、掛川、袋井、浜北、浜松、浜名、浜松みをつくし
	肢体	東部、中央、静岡南部、西部
	病弱	天竜
分校	知的	小山、伊豆田方、愛鷹、富士宮、富士東、南の丘、焼津、御前崎、磐田見付、磐田、城北、伊東、伊豆高原、伊豆下田、伊豆松崎

5 今後のスケジュール

2月県議会において「静岡県立学校設置条例の一部を改正する条例」を提出、議決をもって決定。（令和7年2月18日開会、令和7年3月17日閉会）

第18回定例会 報告事項

番号	項 目	Page
<非> 報告 事項 1	浜松特別支援学校新分校の校名	非

浜松特別支援学校新分校の校名

(特別支援教育課)

(要 旨)

令和8年4月に開校予定の浜松特別支援学校新分校の校名について、次のとおり決定したので報告する。

1 校名募集方法

浜松特別支援学校及び浜松江之島高等学校の児童生徒、保護者、教職員から校名募集

2 校名募集結果

(1) 募集期間 令和6年9月13日(金)～10月31日(木)

(2) 応募総数 84件(浜松特別支援学校 73件、浜松江之島高等学校 11件)

3 設置検討会選考結果

浜松特別支援学校及び浜松江之島高等学校の生徒の意見も参考にし、設置検討会で検討した結果、最終的に以下の3つが候補として挙げられた。

候 補	検討会意見
江之島分校(36) ＜第1候補＞	・アンケート数1位 ・親しみやすく分かりやすい ・浜松江之島高校に設置されていることがわかる
やらまいか分校(3) ＜第2候補＞	・浜松市を象徴する言葉で、親しみやすい
さざなみ分校(1) ＜第3候補＞	・親しみやすい ※近隣中学校の特別支援学級の名称 ・3校(浜松特別支援学校、浜松江之島高等学校、浜松市立江南中学校)の生徒会からの提案

※括弧数字は応募数

4 選考結果

校 名	静岡県立浜松特別支援学校 <small>えのしま</small> 江之島分校
選考理由	・応募件数が最も多かった ・知的障害のある生徒が通学する学校であることを踏まえ、学校所在地のイメージのしやすさ等を考慮した

5 スケジュール

令和7年11月の教育委員会定例会で「静岡県立特別支援学校学則」の改正を行う